

第30回広島市立広島特別支援学校小学部・中学部卒業証書授与式
校 長 式 辞

出島に春の風が吹いています。記念すべき第30回の卒業生、小学部8名・中学部20名の皆さん、御卒業、おめでとうございます。心からお祝いをいたします。昨年9月、真新しいぴかぴかの出島の校舎に移転・開校したのは、広島市の大ニュースでした。併せて、本年度は、本校の創立30周年という大きな節目を迎えた年でもあります。いつまでも忘れられない記念の年です。

本日は、皆さんの卒業をお祝いして、広島市健康福祉局障害福祉課長 松崎俊久様をはじめとして、地元の多数の御来賓の方々や保護者の皆様方に御臨席いただきました。卒業生の皆さんとともに感謝し、高いところからではございますが心から厚くお礼申し上げます。

さて、ただ今、卒業生の皆さん一人一人にお渡ししました卒業証書は小学部6年間、中学部3年間、いろいろな困難を乗り越え、頑張ってきた証です。中学部、高等部になってもしっかりと頑張ってくださいという願いも込められています。

今日の卒業の日まで、皆さんはたくさんの先生や友達と学校生活をする中で、様々な体験をしてきました。その体験を通して成長してきました。「思い出」に残る体験を紹介します。

小学部6年生。修学旅行では、新幹線に乗って岡山県に行きました。おもちゃ王国では、様々な乗り物を楽しみました。修学旅行記念のお土産としてストラップを作りました。友達と一緒に活動する楽しさを体験しました。運動会では応援団長を務め、小学部のリーダーとして活躍しました。リレーでは、しっかりとバトンを繋ぐことができました。文化祭では、展示に力を入れました。たくさんのお客様を迎えることができました。毎朝の体づくりでは、ランニングを最後まで続けることができました。

中学部3年生。待ちに待った修学旅行では、全員が参加し元気に広島駅に帰ってきました。みんなで乗った新幹線。海洋博物館、水族館、遊園地、ホテルなど楽しかった思い出が一杯の修学旅行でした。運動会では、リレーを頑張りました。友達に一生懸命バトンを繋ぎました。文化祭では、「さんさんコンサート」をしました。たくさんのお客様に大きな拍手をいただきました。協力することの大切さを学びました。

たくさん体験が思い出となり、皆さんは、心も体も立派に成長してきました。これから皆さんは中学部、高等部に進学されます。皆さんの活躍がとても楽しみです。ここで、これから皆さんに大切にしたいことを三つ言います。

一つ目は、中学部・高等部になるとすぐたくさんの友達と出会います。たくさん友達をもって、仲良くなってください。二つ目は、夢や目標をもって取り組んでください。つらいことでも少しずつやりとげていく努力をしてください。三つ目は、新しいいろいろな勉強が始まります。進んでチャレンジをしてください。

最後になりましたが、今日までお子様を温かく見守り育ててこられた保護者も皆様方、本日は誠にありがとうございます。これまで、本校に対する御協力や御支援に心からお礼を申し上げます。今後ともお力添えをいただきますようお願いいたします。

それでは、卒業生の皆さん、これからも「明るく 元気に たくましく」御活躍されますことを心からお祈りし、私の贈る言葉とします。

平成25年3月15日

広島市立広島特別支援学校長 中尾秀行